

凌雲台

ふるさとに笑顔広げる 龍野っ子
～笑顔 元気 感謝 安全～

龍野小学校学校便り
第60号
令和5年 2月27日
文責：校長 大江律子

「中島先生、ありがとうございました」

7年間、甲佐町で図書司書として勤務していただいた中島先生が、2月でお辞めになります。24日、龍野小最後の勤務日でした。そこで、ZOOMによるお別れの式をしました。式では、中島先生からお話をいただき、その後児童代表6年生から、お礼の言葉と全校生で書いたお手紙を渡しました。

中島先生は、龍野小の子供たちに「本を好きになってほしい」ということで、いろいろな取り組みをしてくださいました。図書ビンゴをはじめ、図書室に足を運んでほしいと、図書室の設営も、とても工夫してくださり、この本を読みたいと思う図書室にしてくださっていました。また、担任の先生が、授業で使いたいと話をすると、龍野小にないときには、町の図書館や県の図書館から本を準備してくださいました。金曜日には、図書室にいてくださり、子供たちの話を笑顔で聞いてくださっていました。また、読み聞かせなどのしてくださり、龍野小の子供たちも本に触れる機会をたくさん作ってくださいました。

中島先生、7年間本当にありがとうございました。「本を好きな子になってほしい」という先生の思いを引継ぎ、これからも本が好きな龍野っ子を育てていきたいと思えます。



お礼の言葉を伝える6年生



お世話になった中島先生

教育講演会～インターネットから子供を守ろう～

3月1日、今年度最後の授業参観、教育講演会、学級懇談会大変お世話になります。

今回、PTA主催の教育講演会を実施します。教育講演会の講師は、熊日等でも連載されています、「スマホの向こう側」の熊本市立帯山中学校の田中慎一郎教頭先生です。田中先生は、生徒指導や情報教育を中心に実践され、熊本市の教育委員会指導主事後、現在帯山中学校の教頭先生をされています。PTA研究会等で公演されたり、メディア等でも活躍されたりしています。中学校に勤務されているということもあり、子供たちのインターネットの状況にはとても詳しい先生です。

今、ニュースを見ていると、SNSがらみの犯罪が多く起こっています。中学生や高校生が関係する事件もあります。また、中には小学生が事件に巻き込まれそうになったニュースも起きています。

SNS、インターネットの世界は、私たち大人が想像する以上に子供たちの生活に影響を与えています。本校の子供たちの携帯・スマホの所持も増加しています。携帯やスマホにはたくさんの利点もたくさんありますが、半面様々な問題点もあります。

親子講演会の後、保護者の方向けに20分お話をさせていただきます。是非、ご参加ください。子供たちを守るために、私たち大人も学んでいきましょう。

低学年の保護者の皆さんも、ご参加よろしくお願ひします。

14:25～15:10 親子講演会演題：「自分の友達も傷つけないインターネットの使い方」

15:10～15:30 保護者向け演題：～インターネットにSOSを出す子供の理解と対応～